

(1)

トランプ氏勝利

米大統領選

ハリス氏振り切る 「米国第一」再び

【ワシントン共同】高木良平 5日投開票の米大統領選で、主要メディアは共和党候補ドナルド・トランプ前大統領(78)が民主党候補カマラ・ハリス副大統領(60)を破り、勝利を確実にしたと報じた。共和党が政権を奪還した。「米国第一」を再び推進し、同盟軽視の外交を展開するとみられ、日本にも米軍駐留経費の負担増などを求める可能性がある。



★★★★★
TRUMP WILL FIX IT
TRUMP

米大統領選で勝利宣言する共和党候補のトランプ前大統領 6日、フロリダ州(A.P.共同)

来月1月20日に第47代大統領として就任式に臨む。任期は4年。副大統領にはJ・D・バンス上院議員(40)が就任する。大統領の返り咲きは19世紀のクリブブランド以来132年ぶり、史上2人目。

トランプ氏はロシアの侵攻を受けるウクライナへの支援に消極的だ。イスラエル支持が鮮明で、緊迫する中東情勢にも影響を及ぼす。中国との関係は対中関税強化で厳しい局面が続く。

選挙戦でトランプ氏はバイデン民主党政権下でインフレが進んだと批判。メキシコと接する南部国境で不法移民流入が急増したと訴え、有権者の不満をすくい上げた。

2021年の議会襲撃事件で起訴されても岩盤支持層は揺るがなかった。今年7月には選挙集会でトランプ氏の暗殺未遂事件が発生。ひるまずに強い指導者像を打ち出したことで求心力が高まり、民主党候補だったバイデン大統領(81)を撤退に追い込んだ。

バイデン氏に代わって出馬したハリス氏は初の女性大統領を目指したが及ばなかった。

月額
¥1,980



愛媛新聞 ONLINE 有料ニュースサービス

デジタルプラン

「きょうの愛媛」はデジタルで

記事をリアルタイム配信

独自コンテンツが充実 ● スポーツ速報 ● 受験情報 ● 子育て応援

アプリ全面リニューアル

愛媛新聞社デジタル報道部

E-mail: media.info@ehime-np.co.jp

TEL: 089 (935) 2253

愛媛新聞社